



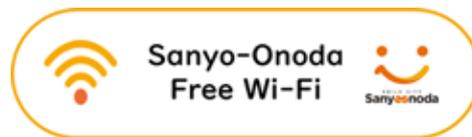
「Sanyo-Onoda Free Wi-Fi」が
はじまります

市民の暮らしの質およびサービスの向上を図ることを目的とし、市内の4施設に無料でインターネットに接続できるWi-Fiスポットを整備しました。スマートフォンやタブレット端末など、Wi-Fiに接続できる機器をお持ちの人であれば、どなたでもご利用いただくことができます。

- ◎利用開始日 12月7日(火)
- ◎設置場所 市役所、厚狭地区複合施設、中央図書館、厚狭図書館
- ※使い方は、各設置場所にてご案内しています。
- ◎接続時の注意点
- ① Wi-Fiをご利用される際には、悪意のあるユーザに情報を盗まれる可能性があります。第三者による情報改ざん、なりすましなどを防止するために、セキュリティ機能(通信の暗号化など)の設定をご利用の端末で行っていただくか、個人情報や機密

情報(パスワード、クレジットカード番号など)を送信しないようにしてください。

- ②接続される機器の機種により、ご利用になれない端末があります。また、電波状況によって繋がりにくい場合があります。
- ③1日あたりの利用時間は最大2時間(30分×4回)までとなっています。



図デジタル推進室 (☎ 82-1147)



住宅用火災警報器を設置しよう

◎住宅用火災警報器の設置は義務です！

住宅火災による死者数は、火災による総死者数の約7割を占めています。住宅用火災警報器はあなたと大切な家族の命を守るものです。寝室および階段(寝室が2階以上の階にあるとき)への設置が義務付けられていますので、必ず設置しましょう。



■新しい火災警報器を設置したときは
本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。

■定期的に作動確認し、音を聞く
ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をすることができます。定

期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

- 正常な場合
正常を知らせるメッセージまたは火災警報器が鳴ります。
- 音が鳴らない場合
電池がセットされているか確認してください。機器本体が故障している可能性もあります。

■10年を目安に交換
住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。10年を目安に交換しましょう。

図宇部・山陽小野田消防局予防課 (☎ 21-7599)